Avalanche Tohoku Meeting 2026–27

国際基準雪崩捜索レスキュー講師育成講習会

MS.i-AvaSAR Instructor Training

本講習会は、雪崩捜索・救助（Avalanche Search & Rescue）の知識と技術を習得するだけでなく、**その知識と技術を人に伝え、指導できる人材を育成すること**を目的とした講師育成講習会です。

一般向け講習会が参加者自身の知識・技術の習得を目的とするのに対し、本講習会では国際基準に基づく捜索・救助技術に加え、指導方法や伝達力、講習の組み立て方など、教える側に必要な知識と技術を学びます。

講師を務めるのは、2015 年から欧州 MountainSafety.info の AvaSAR 主任講師およびワーキンググループメンバーとして活動し、約 25 年にわたりカナダ雪崩協会を通じた雪崩教育や、カナダ山岳ガイド協会のスキーガイド資格を基にヘリスキーガイドとして活動してきた藤村知明氏です。2022～2024 年には、カナダ雪崩協会の AvaSAR カリキュラム構築プロジェクトにテクニカルコンサルタントとして携わりました。

各育成講習会終了後には、それぞれ引き続き 2 日間の一般向け MS.i-AvaSAR 基礎講習会を開催します。受講者には主任講師とともにアシスタントとして参加していただき、受講者への説明や実技指導、講習の進め方などを実践的に学んでいただきます。

国際基準に基づく AvaSAR の共通知識を学び、プロフェッショナルとともにトレーニングを重ねながら、地域の雪崩教育や救助活動を担う人材を育成します。

01｜講師

藤村 知明

Mountain Safety.info AvaSAR 主任講師兼ワーキンググループメンバー
ICAR 雪崩部門メンバー
カナダ雪崩協会プロフェッショナルメンバー

2015 年から欧州 MountainSafety.info の AvaSAR 主任講師およびワーキンググループメンバーとして活動。約 25 年にわたりカナダ雪崩協会を通じた雪崩教育に携わり、カナダ山岳ガイド協会のスキーガイド資格を基にヘリスキーガイドとしても活動。2022～2024 年には、カナダ雪崩協会 AvaSAR カリキュラム構築プロジェクトのテクニカルコンサルタントを務める。

02｜開催概要

日程

第 1 回：2026 年 12 月 3 日（木）〜4 日（金）
第 2 回：2027 年 1 月 14 日（木）〜15 日（金）

集合・解散

集合：各回初日　13:00
　場所：夏油高原スキー場　マウンテンインフォメーション前
　解散：各回最終日　16:30（現地解散）

会場

夏油高原スキー場内ミーティングルームおよび屋外実技フィールド

宿泊

お近くの宿泊施設を各自でご予約ください。スキー場施設内にも宿泊のご用意がございます。

03｜参加対象・参加条件

雪崩捜索・救助に関する知識と技術を有し、今後、地域や所属する組織において雪崩教育・救助活動の普及や指導に携わる意欲のある方を対象とします。

- 雪崩捜索・救助の知識と技術を人に伝える意欲がある方
- 指導者として責任を持ち、継続的に学ぶ姿勢のある方
- 他の受講者と協力し、積極的にトレーニングに参加できる方
- 講習会終了後の一般向け講習会にも、アシスタントとして参加する意欲のある方

※引き続き 2 日間の基礎講習会へのアシスタント参加をご希望でない方はお知らせください。

04｜定員・参加費

定員：各回 10 名程度

参加費：20,000 円（税込）／各回・2 日間　※宿泊費・食費等は別途となります。

05｜講習内容（予定）

① 雪崩捜索・救助の基本

- 雪崩事故の発生原因と救助の基本原則
- 雪崩救助の基本概念と共通言語

② 雪崩トランシーバーの操作と捜索技術

- 457kHz の基本知識と機器の仕組み
- 基本操作と機能理解、グループチェック
- 電波干渉問題とその対策
- 捜索方法とアプローチ

③ 雪崩デブリにおける捜索方法

- スノーベルトコンベア法
- ポジション・プロービング法
- 複数埋没者への対応
- マーキングとトリアージ、深い埋没者の捜索

④ プローブを使用した捜索技術

- スポット・プロービング
- コース・プロービングテクニック
- ファインサーチ・プロービングテクニック

⑤ 雪崩救助の実践と現場管理

- 雪崩現場のマネジメント
- リスクマネジメント
- 危険度と有益性を考慮した判断

⑥ 講師としての指導技術

- 講習内容の組み立て方
- 知識・技術の伝え方
- 実技指導における安全管理
- 受講者への指導方法
- アシスタントとしての役割と実践

※講習内容は予定であり、参加者の経験や習熟度、現場の状況に応じて変更する場合があります。

06｜使用装備・持ち物

- 雪崩トランシーバー（ビーコン）
- プローブ
- シャベル
- 一般雪山装備一式
- 防寒着・防寒手袋
- 筆記用具・メモ帳
- 昼食・行動食・飲み物

※トランシーバー、プローブ、シャベルは各自ご用意ください。レンタルをご希望の場合は事前にお問い合わせください。

07｜保険

参加者各自で、雪山活動および講習中の事故に対応した傷害保険・賠償責任保険等への加入をお願いいたします。

08｜お申し込み

夏油高原スキー場ホームページ内のお申し込みフォームよりお申し込みください。

定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

主催・会場：夏油高原スキー場